

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【農政課】</p> <p>農政企画調整費</p>	<p>33,056 (33,870)</p> <p>繰 12,000</p> <p>□ 21,056</p>	<p>⑨ 1 TPP 対応研究事業 518</p> <p>環太平洋経済連携協定（TPP）に関する国の方針を踏まえた今後の本県農業・水産業のあり方を検討するための一助とするため、生産者、関係者等を対象にした学習会等を行う。</p>
<p>農地流動化促進対策費</p>	<p>96,949 (4,130)</p> <p>国 96,231</p> <p>□ 718</p>	<p>⑨ 1 担い手農地集積促進事業費 95,500</p> <p>地域農業の中心となる経営体への農地集積や分散化した農地の連坦化を進めるため、農地の集積に協力する者に対し、農地集積協力金を交付する。</p>
<p>しがの担い手育成総合事業費</p>	<p>156,718 (70,110)</p> <p>国 136,981</p> <p>□ 19,737</p>	<p>1 しがの担い手体質強化総合支援事業費 30,395</p> <p>(1) 地域農業マスタープラン推進事業（資－農水1）17,350 集落レベルでの話し合いに基づき、地域の中心となる経営体や、当該経営体への農地集積等を含めた地域農業のあり方を記載した地域農業マスタープランを作成する市町に対し、経費を助成する。</p> <p>⑨ 2 新規就農者確保事業費 116,228</p> <p>就農前の研修期間と経営が不安定な就農直後に一定の所得を確保し、農業への定着を促進するため、青年就農者に対し、就農給付金を交付する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【食のブランド推進課 ・農業経営課】</p> <p>マーケティング戦略推進事業費</p> <p>繰 12,000 □ 25,292</p>	<p>37,292 (27,654)</p>	<p>1 しがの農水産物マーケティング戦略推進事業 7,759 滋賀県産農水産物における「滋賀」の地域ブランド力の向上を図るため、関係者により構成されるマーケティング推進会議を中心として、滋賀の食材の総合的なPR活動の推進や、県の顔となる農水産物の育成などを図る。</p> <p>(1) マーケティング推進会議 609 (2) 総合的なPR活動の推進 1,894 (3) 「地元食材」みんなでマーケティング事業 5,256</p> <p>重 2 広めよう、おいしい滋賀発信事業（資一農水2） 10,660 滋賀の食材の地域ブランド力を高めるため、近江米や近江牛、近江の茶、湖魚など滋賀県を代表する食材の生産者団体等が連携し、販路開拓の取組を進めるとともに、県外における展示商談会において、滋賀の食材の魅力を発信し、県外への販路拡大を図る。</p> <p>(1) 販売促進連携事業 3,500 連携推進会議、PRイベントの開催等 (2) 販路開拓事業 4,000 おいしい滋賀販路開拓事業補助金 (3) 滋賀の食材県外商談推進事業 3,160</p> <p>重 3 美味しい「食」の情報発信総合事業 4,100 滋賀の「食材」の魅力・特徴や「購入できる場所」等の情報について、求められる情報をホームページで見やすくタイムリーに発信する。また、民間ポータルサイトとの連携により、広く県産農水産物の情報を発信する。</p> <p>新重 4 県産農畜水産物海外輸出プロモーション事業 14,577 滋賀県の農畜水産物に関わる生産・流通事業者が連携し、海外で一体的に滋賀の食材をプロモーション展開することで、県産農畜水産物の地域ブランド力を高め、輸出の拡大を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>地産地消推進・流通促進事業費</p> <p>繰 □</p>	<p>52,721 (70,624)</p> <p>33,986</p> <p>18,735</p>	<p>1 しがの地産地消推進事業 1,305 各地域の地産地消推進会議において関係機関による直売所あるいは卸売市場との連携を強化し、地域内生産流通の拡大方策等を検討する。併せて、学校給食において生産者と学校給食関係者が相互に理解・協調し、地場農産物を学校給食に利用促進する地域モデルを構築する。</p> <p>重2 「おいしが うれしが」推進店・サポーターネットワーク化事業 2,020 県民が県産農水産物やその加工品の魅力を知り、消費する機会を増やすことにより、地域の豊かさや食文化を実感できる地産地消を推進するため、県と県内食品販売事業者等が協働して県産農水産物および加工品をクローズアップするキャンペーンを展開する。</p> <p>3 「滋賀の食材」おいしさ発見・発信事業 22,842 県内および近隣府県における滋賀県産食材の消費拡大を図るため、緊急雇用対策として、県民目線で地元の食材を発掘し、放送媒体や雑誌などメディアを通じた情報発信を行う。</p> <p>4 県産農水産物店頭プロモーション事業 11,144 緊急雇用対策として、近江米、近江の野菜、湖魚などの県産農水産物を直接、店頭等で消費者と対面した形でPRすることにより、購買意欲を高めるとともに、消費の拡大を図る。</p> <p>重5 「食べることで、びわ湖を守る。」推進事業 11,240 次代を担う子ども達が、将来にわたり、滋賀県農水産物を理解し、支える人として育つ基礎をつくる。さらに、琵琶湖・淀川流域住民に滋賀県環境こだわり農産物の理解促進・消費拡大を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
戸別所得補償制度推進事業費	179,183 (142,158) 国 159,888 □ 19,295	農業経営の安定と国内生産力の確保を図るとともに、戦略作物への作付転換を促し、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能の維持を目的として実施される戸別所得補償制度の円滑な推進を図る。 1 戸別所得補償制度推進事業 179,183 (1) 県農業再生協議会事業補助金 15,000 (2) 市町域戸別所得補償制度推進事業補助金 162,888
しごの米麦大豆総合対策事業費	18,940 (18,947) □ 18,940	需要に応える安全安心で高品質な「しごの米麦大豆」の生産対策と流通対策を一体的に推進し、戸別所得補償制度に即した米麦大豆の振興を図る。 1 しごの米麦大豆生産対策事業 11,279 米麦大豆の栽培技術の確立や品質分析を行うとともに、米麦大豆を中心とした水田の有効活用を行い、消費者や実需者の視点に立った生産や優位な流通に繋げる取組を推進する。 2 しごの米麦大豆安全安心流通対策事業 7,000 しごの米麦大豆安全安心確保対策事業費補助金 米麦大豆の残留農薬や重金属等の分析に対して支援を行う。
園芸特産振興対策費	56,564 (40,124) □ 56,564	消費者ニーズに対応できる園芸特産物の生産拡大と産地育成を図る。 1 しごの水田野菜生産拡大推進事業 46,400 野菜を本県の水田農業における戦略作物として位置付け、水田における継続的な生産拡大を推進する。
獣害対策推進プロジェクト事業費	502,682 (1,062,356) 国 420,484 繰 79,973 □ 2,225	野生獣による農作物等の被害に対し、市町や関係団体とともに、「集落ぐるみによる被害対策」を強力に推進し、被害の軽減と地域の活性化を図る。 1 獣害に強い集落づくり加速化事業 421,884 集落リーダーを中心とした持続的な被害防止活動に取り組む集落づくりを支援するとともに、市町が作成する被害防止計画に基づく被害防止活動や侵入防止施設等の整備を支援する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>2 獣害防止対策集落環境調査事業 79,973</p> <p>緊急雇用創出事業を活用し、野生獣による農作物等の被害原因に関する調査を行い、調査結果を被害集落に情報提供することで集落自らの的確な対策の実践を促す。</p>
<p>近江米安全安心流通対策事業費</p>	<p>12,963 (5,190)</p> <p>繰 7,773</p> <p>□ 5,190</p>	<p>1 近江米流通対策事業 5,190</p> <p>近江米を継続的に購入してもらおう近江米ファンを拡大するため、米販売店を対象に、環境こだわり農業や産地情報等を定期的に提供し、店舗における近江米の販売力強化を図る。また、県育成品種を中心とした統一的な近江米のPRを展開し、近江米の販売促進を図る。</p> <p>近江米ファン拡大強化事業費補助金 5,000</p> <p>2 近江米新品種デビュー推進事業 7,773</p> <p>近江米新品種のプレセールスを食品関係事業者や消費者に行うため、緊急雇用創出事業を活用し、ホテルや飲食店、小売店等において新品種のプレセールスや試用推進等を行う。</p>
<p>環境こだわり農業推進事業費</p>	<p>260,088 (217,203)</p> <p>国 20,908</p> <p>□ 239,180</p>	<p>環境保全型農業直接支払交付金を活用し、環境こだわり農業の取組を支援するとともに、環境こだわり農産物認証制度の円滑な運営を図る。</p> <p>1 環境こだわり農業支援事業（資－農水3） 251,566</p> <p>(1)環境保全型農業直接支払交付金 226,986</p> <p>環境こだわり農業の実践に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む場合に、国、市町とともに支援を行う。</p> <p>交付対象面積 14,862ha</p> <p>(2)環境こだわり農業実践支援事業 8,000</p> <p>環境こだわり農業の取組拡大と定着を図るため、農業協同組合が行う環境こだわり農産物生産者の組織化・こだわり農産物の産地化に必要な経費を助成する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【農業技術振興センター】</p> <p>試験研究調査指導費</p>	<p>44,079 (42,860)</p> <p>国 500</p> <p>財 23,152</p> <p>諸 3,976</p> <p>□ 16,451</p>	<p>生産現場で抱える課題や行政施策推進上の課題等の解決に向けて、研究・開発を行う。</p> <p>① 1 茶園における温暖化対策技術の開発 1,945</p> <p>温暖化に伴う気象変動により、本県茶産地では、夏期の干ばつや害虫による被害が増大し、生産性が不安定になっている。そこで、温暖化に伴う気象変動に対応した茶の安定生産技術を確立する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【畜産課】</p> <p>肉用牛振興対策費</p>	<p>38,782 (33,790)</p> <p>諸 693</p> <p>□ 38,089</p>	<p>肉用牛の生産基盤の拡充を図るとともに、牛肉の品質向上と安定供給を促進し肉用牛経営の維持・安定を図る。</p> <p>1 肉用牛経営安定対策事業 18,073 肉用牛肥育経営安定基金の造成に対する生産者積立金の一部を助成する。</p> <p>2 “活力ある”「近江牛」等生産流通対策事業 7,200 「近江牛」の生産基盤の拡大を図るため、肥育素牛の導入に要する経費の一部を助成する。</p> <p>3 「近江牛」安定出荷促進事業 4,200 食肉市場への近江牛上場を奨励し、市場取引による公正な価格形成を促し、「近江牛」の安定的な生産および供給に資する。</p> <p>4 滋賀県産牛肉の放射性物質検査事業（資一農水4） 8,616 滋賀県産牛肉に対する放射性物質検査を実施し、消費者の滋賀県産牛肉に対する信頼を確保するとともに、農家経営の健全化を図る。</p>
<p>食肉流通機構整備推進費</p>	<p>514,979 (543,976)</p> <p>繰 10,399</p> <p>諸 280,000</p> <p>□ 224,580</p>	<p>1 食肉流通機構整備推進事業 514,979 衛生的・効率的な食肉の生産流通施設である滋賀食肉センターの円滑な運営が図られるよう業務運営主体等の取組を支援することで、消費者に対し安全で安心な食肉を安定的に供給するとともに、近江牛をはじめとする本県畜産の振興を図る。</p> <p>(1) 滋賀食肉センター衛生品質管理強化推進事業 10,399</p> <p>(2) 食肉公社施設整備資金借入償還金等補助 223,550</p> <p>(3) 食肉市場経営円滑化資金貸付金 280,000</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
自給飼料生産総合振興対策費	6,757 (21,832) □ 6,757	飼料自給率の向上を図るため、耕畜連携による飼料作物の生産拡大を促進する。 1 飼料自給率向上対策事業 5,348 (1) 飼料用米給与対策事業費補助 4,050 飼料自給率の向上を図るため、飼料用米を給与する畜産農家に対して経費の一部を助成する。
【家畜保健衛生所】 家畜防疫費	17,500 (14,210) 国 11,907 使 3,192 □ 2,401	家畜伝染病の発生予防、家畜疾病の病性鑑定および畜産農家への衛生指導を実施し、家畜の生産性の向上と畜産物の安全性の確保を図る。 1 口蹄疫等悪性伝染病防疫対策事業 3,283 口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ等の発生に備えた危機管理体制を強化し、早期診断・まん延防止を図る。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【畜産技術振興センター】</p> <p>育成牧場運営費</p>	<p>39,626 (37,313)</p> <p>財 39,626</p>	<p>畜産技術振興センターで生産した高品質の雌仔牛を農家へ譲渡することにより、農場現場での優良繁殖雌牛の増頭整備と効率的な改良を図る。</p> <p>1 高品質近江牛づくり推進事業 33,460</p>
<p>試験研究調査費</p>	<p>17,775 (17,366)</p> <p>財 12,720</p> <p>諸 5,055</p>	<p>環境との調和を図りつつ、安全安心で高品質な畜産物を安定的に消費者に届けるため、生産現場に直結する実用的な技術開発や、家畜等の改良を推進する。</p> <p>1 こだわって育てるおいしい「近江牛」づくり推進事業 6,665</p> <p>2 乳用牛飼料用米給与試験事業 3,458</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【水産課】</p> <p>水産基盤整備事業費</p>	<p>302,265 (304,500)</p> <p>国 145,000</p> <p>繰 9,633</p> <p>起 144,400</p> <p>□ 3,232</p>	<p>1 漁場環境保全創造事業 297,065 在来魚貝類の産卵繁殖場を回復させるため、ヨシ帯および砂地の造成を行い、水産資源の増大を図る。 ・琵琶湖Ⅱ期地区（赤野井湾工区）ヨシ帯造成：1.0ha ・琵琶湖Ⅱ期地区（下笠沖工区）砂地造成：5.5ha</p>
<p>流通対策費</p>	<p>1,250 (17,260)</p> <p>□ 1,250</p>	<p>① 1 ビワマス・ホンモロコ安定出荷体制整備パイロット事業 1,250</p> <p>ビワマス・ホンモロコの漁獲の増加・安定傾向を好機ととらえ、周年出荷に向けた体制整備に対して助成する。</p>
<p>水産有害生物対策事業費</p>	<p>88,532 (114,710)</p> <p>繰 83,000</p> <p>諸 2,000</p> <p>□ 3,532</p>	<p>1 有害外来魚ゼロ作戦事業 76,270 外来魚ゼロを目指し、捕獲駆除や繁殖抑制を中心に、総合的な事業を展開する。</p> <p>(1) 外来魚駆除促進対策事業費補助金 47,250 外来魚捕獲にかかる経費を助成する。 駆除量：315トン</p> <p>(2) 外来魚回収処理事業費補助金 6,820 捕獲された外来魚の回収と有効利用にかかる経費を助成する。</p> <p>②(3) オオクチバス稚魚発生抑制事業（資－農水5）19,000 在来魚に著しい食害を及ぼすオオクチバスの発生を抑制するため、産卵場所に集まるオオクチバス親魚を電気ショッカーボート等により重点的に捕獲する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>2 カワウ漁業被害防止対策事業 12,262 漁業被害軽減のため、漁場や営巣地において被害防除対策を実施する。</p> <p>(1) カワウ被害防除対策事業費補助金 2,490 漁場等における花火による追い払い、銃器による駆除および防鳥糸設置による被害防除にかかる経費を助成する。</p> <p>(2) カワウ営巣地対策事業費補助金 9,597 カワウ生息数を低減するため、営巣地での銃器駆除にかかる経費を助成する。</p>
多様で豊かな湖づくり 推進事業費	56,837 (53,381) 国 554 諸 7,354 □ 48,929	<p>1 ニゴロブナ栽培漁業推進事業 16,128 栽培漁業の中核的魚種であるニゴロブナ種苗を生産放流するとともに、放流効果を調査する。 20mm サイズ種苗：800 万尾 120mm サイズ種苗：90 万尾</p> <p>2 多様な水産資源維持対策事業 5,540 琵琶湖固有種であるビワマスやウナギの種苗放流に対して助成する。 ビワマス種苗：70 万尾 ウナギ種苗：1,000 kg</p> <p>3 アユ等水産資源維持保全事業 35,169</p> <p>(1) 人工河川管理運用事業 29,416 産卵用人工河川の稼働によりアユ資源の安定維持を図る。 養成親魚：8 トン 天然親魚産卵繁殖対策：4 トン</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>ホンモロコ資源緊急回復対策事業費</p>	<p>19,025 (20,790)</p> <p>諸 4,756</p> <p>□ 14,269</p>	<p>1 ホンモロコ資源緊急回復対策事業 19,025</p> <p>厳しい資源状況にあるホンモロコを回復させるため、水田を活用した効率的な稚魚の生産放流により緊急的な資源回復を図る。</p>
<p>琵琶湖固有種ワタカで学ぶ南湖再生事業</p>	<p>4,500 (4,000)</p> <p>繰 4,500</p>	<p>1 琵琶湖固有種ワタカで学ぶ南湖再生事業 4,500</p> <p>水草を食べるワタカと植物プランクトンを食べるゲンゴロウブナを南湖へ放流し、漁場の改善を図るとともに、県民参加型の環境学習と放流体験事業を行う。</p>
<p>内湖の在来魚生産機能の回復・向上試験事業</p>	<p>13,498 (13,500)</p> <p>繰 3,000</p> <p>□ 10,498</p>	<p>重 1 内湖の在来魚生産機能の回復・向上試験事業 13,498</p> <p>西の湖において、ニゴロブナ等の種苗放流と外来魚駆除を総合的に実施して、内湖の水産資源増殖効果を評価する。</p>
<p>世代をつなぐピワマスプロジェクト</p>	<p>950 (-)</p> <p>□ 950</p>	<p>新 重 1 世代をつなぐピワマスプロジェクト 950</p> <p>米原市が天野川で行う、さまざまな世代の住民参加によるピワマスの遡上環境整備や稚魚の育成放流を図る取組に支援する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【水産試験場】</p> <p>試験研究調査費</p>	<p>25,157 (30,182)</p> <p>国 9,899</p> <p>諸 8,450</p> <p>□ 6,808</p>	<p>水産行政が直面する重要課題の中で、特に技術的解明が急がれる事項について、外部資金を活用しつつ、重点的かつ積極的に調査研究を行う。</p> <p>1 在来魚介類資源の回復による琵琶湖漁場環境改善技術開発研究 9,149</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明																																										
<p>【耕地課 ・農村振興課】</p> <p>土地改良公共事業</p>	<p>4,358,933 (3,802,716)</p>	<p>農業生産基盤、農村生活環境基盤の整備事業および農地、農業用施設の防災事業。 (資－農水6)</p> <p>補助公共事業</p> <table border="1" data-bbox="718 555 1417 1464"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営かんがい排水事業</td> <td>12</td> <td>1,410,256</td> </tr> <tr> <td>県営経営体育成基盤整備事業</td> <td>20</td> <td>1,482,760</td> </tr> <tr> <td>県営農道整備事業</td> <td>1</td> <td>38,600</td> </tr> <tr> <td>県営中山間地域総合整備事業</td> <td>3</td> <td>266,700</td> </tr> <tr> <td>県営みずすまし事業</td> <td>1</td> <td>96,600</td> </tr> <tr> <td>団体営土地改良事業</td> <td>10</td> <td>166,435</td> </tr> <tr> <td>県営農村振興総合整備事業</td> <td>2</td> <td>51,659</td> </tr> <tr> <td>団体営農村整備事業</td> <td>6</td> <td>67,160</td> </tr> <tr> <td>県営農地防災事業</td> <td>9</td> <td>744,123</td> </tr> <tr> <td>団体営農地防災事業</td> <td>2</td> <td>6,850</td> </tr> <tr> <td>県営地すべり防止対策事業</td> <td>2</td> <td>20,265</td> </tr> </tbody> </table> <p>単独公共事業</p> <table border="1" data-bbox="718 1541 1417 1662"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独小規模土地改良事業</td> <td>20</td> <td>7,025</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数	予算額	県営かんがい排水事業	12	1,410,256	県営経営体育成基盤整備事業	20	1,482,760	県営農道整備事業	1	38,600	県営中山間地域総合整備事業	3	266,700	県営みずすまし事業	1	96,600	団体営土地改良事業	10	166,435	県営農村振興総合整備事業	2	51,659	団体営農村整備事業	6	67,160	県営農地防災事業	9	744,123	団体営農地防災事業	2	6,850	県営地すべり防止対策事業	2	20,265	事業名	箇所数	見積額	単独小規模土地改良事業	20	7,025
事業名	箇所数	予算額																																										
県営かんがい排水事業	12	1,410,256																																										
県営経営体育成基盤整備事業	20	1,482,760																																										
県営農道整備事業	1	38,600																																										
県営中山間地域総合整備事業	3	266,700																																										
県営みずすまし事業	1	96,600																																										
団体営土地改良事業	10	166,435																																										
県営農村振興総合整備事業	2	51,659																																										
団体営農村整備事業	6	67,160																																										
県営農地防災事業	9	744,123																																										
団体営農地防災事業	2	6,850																																										
県営地すべり防止対策事業	2	20,265																																										
事業名	箇所数	見積額																																										
単独小規模土地改良事業	20	7,025																																										

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>中山間地域等直接支払交付金</p>	<p>176,476 (184,148)</p> <p>国 103,034</p> <p>□ 73,442</p>	<p>中山間地域等における耕作放棄地の発生を防止し、農業・農村の多面的機能を確保する観点から、当該地域において農業生産活動を行う農業者に対し、直接支払を実施する。</p> <p>1 中山間地域等直接支払交付金 173,352 9市町</p>
<p>都市農村交流対策事業費</p>	<p>1,531 (12,726)</p> <p>財 731</p> <p>繰 800</p>	<p>都市と農村との交流を推進することにより、都市生活者の農業・農村に対する理解と参画を促進し、都市と共生する農業・農村の振興を図る。</p> <p>1 都市農村交流対策事業費 731</p> <p>農村地域の再生・活性化を図るため、地域資源を活用した都市と農村の交流を促進し、都市住民の田舎暮らし体験等を通じた農業・農村に対する理解を促進することにより、都市との共生による農業・農村の振興を図る。</p> <p>■ 2 みんなのふるさとづくり応援事業費 800</p> <p>農家民宿の受け入れ体制の整備や、地域資源を活用した交流プログラムを企画・発信する人材の育成に対して支援を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説 明
アセットマネジメント推進対策費	46,250 (42,539) 国 11,117 繰 11,590 □ 23,543	1 アセットマネジメント推進対策費 44,293 (1) 国土保全強化対策事業費補助金 28,403 アセットマネジメントの取り組み強化に向けた土地改良施設の診断・管理指導や、管理に関する苦情・紛争の調停等に対する指導などに係る助成を行う。 (2) 農業水利施設アセットマネジメント重要度区分調査委託 11,590 農業水利施設の地震による二次災害や、機能に与える影響度を総合的に勘案した重要度区分の評価を行うなど、耐震対策に向けた調査・検討を行う。 (3) 滋賀県型農業水利施設アセットマネジメント推進事業費補助金 2,000 農業水利施設アセットマネジメント推進にかかる中長期計画の策定、事故情報の蓄積などを行うシステム構築に対して支援を行う。
土地改良施設管理事業費	404,127 (405,553) 国 199,576 □ 204,551	1 国営造成施設管理体制整備促進事業費 189,879 国営および付帯県営の農業水利施設の多面的機能の発揮、環境への配慮および安全管理の強化等に対応した管理体制の整備を実施する。 2 基幹水利施設管理事業費補助金 127,356 国営事業で造成された一定規模以上の基幹水利施設のうち、市町が管理する施設の維持管理の一部を助成する。
ふるさと・水と土保全対策費	4,759 (6,240) 財 3,219 寄 300 繰 1,240	1 ふるさと・水と土保全対策費 1,990 多様な住民の共同による地域の魅力を高める活動を支援し、農村地域力の向上を通じた誇りの持てるふるさとづくりと農村の活性化を図る。 2 棚田地域の総合保全対策費 2,469 (1) 棚田保全ネットワーク推進事業 2,200 豊かな自然環境を有する棚田地域を保全するため、都市のボランティアとの共同や、棚田トラスト制度を活用した継続的な地域住民の共同活動を推進する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
びわこ流域田園水循環推進事業費	<p>29,350 (30,550)</p> <p>国 21,250</p> <p>□ 8,100</p>	<p>1 流域田園水循環支援事業費 6,600 農業排水を再利用する循環かんがい施設等の機能をより高度に活用する事業主体に対して、掛かり増し経費を支援する。</p> <p>2 水田反復利用施設事業費 1,500 富栄養化防止条例の趣旨を踏まえ、琵琶湖の水質保全に必要な事業に対して助成する。</p> <p>3 農業用水水源地域保全対策事業費 21,250 農業用水の安定供給のため、水源林の重要性の理解を深める等の普及促進活動を支援する。</p>
みずすまし構想推進事業費	<p>13,141 (18,125)</p> <p>繰 12,332</p> <p>□ 809</p>	<p>1 マザーレイク基金魚のゆりかご水田事業費 2,000 「豊かな生きものを育む水田」の普及・啓発とネットワークの構築を図る。</p> <p>⑨ 2 豊かな生きものを育む滋賀の農村PR大作戦事業費 10,332 「豊かな生きものを育む水田づくり」の推進に対し、活動組織への直接的な働きかけとともに、企業や大学と連携しつつ農村の魅力をアピールする。</p>
農業経営高度化支援事業費	<p>32,024 (50,648)</p> <p>国 22,141</p> <p>□ 9,883</p>	<p>1 経営体育成基盤整備事業費（促進費） 32,024 生産基盤の整備と密接な連携のもと、担い手への質の高い農地の集積を推進するとともに、集積実績により助成する。</p>
国営土地改良事業費負担金	<p>73,357 (129,850)</p> <p>□ 73,357</p>	<p>国営土地改良事業の施行に伴い、土地改良法に基づく県の負担金を国に納付する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
世代をつなぐ農村まるごと保全事業費	294,409 (325,293) 国 13,361 □ 281,048	農業農村を県民共有の財産として適切に保全し、次世代に引き継ぐため、農村地域全域において共同活動の拡大を図るとともに、集落を支える保全管理体制を整備しつつ、老朽化した農業水利施設の長寿命化や水質・生態系等の環境保全の取組を効果的に推進する。 1 世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援事業費 281,048 2 世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動推進交付金 13,361
農村地域再生可能エネルギー活用推進事業費	17,734 (-) 繰 11,834 □ 5,900	① ④ 1 農村資源の活用による「近いエネルギー」実証調査事業 5,900 農村地域に存在する未利用の再生可能エネルギーを活用することにより、農村地域でのスマートビレッジを構築し、農村の活性化を図る仕組みを検討する。 ① 2 農村地域再生可能エネルギー活用可能地点調査事業 11,834 農村地域に存在する未利用の再生可能エネルギーを活用し、農村地域でのスマートビレッジを構築するための具体的な施設設置可能地点情報などを収集し、データベースを作成する。
大規模土地改良事業計画調査費	11,870 (8,342) □ 11,870	県営規模で実施を予定している土地改良事業の計画調査に対し助成する。